

明治大学理工学部 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム 〈応用基礎レベル〉

- 数理・DS・AIの基礎力・応用力を育成
- 文部科学省認定制度に準拠
- 修了認定有

多様な専門分野における
数理・DS・AIの活用法を学ぶ

高度・複雑化する現代においては、ビッグデータとして大量の情報を取り扱い、人工知能(AI)を駆使しながら、データの収集、解析、蓄積、流通、処理を行うことのできる、データサイエンス(DS)の素養のある人材が求められています。

本プログラム「**SST-MDASH (エムダッシュ)**」は、理工学部の各学科の専門分野を柱としつつ、データ分析において多角的な視野と能力を持つ人材を育成するものです。

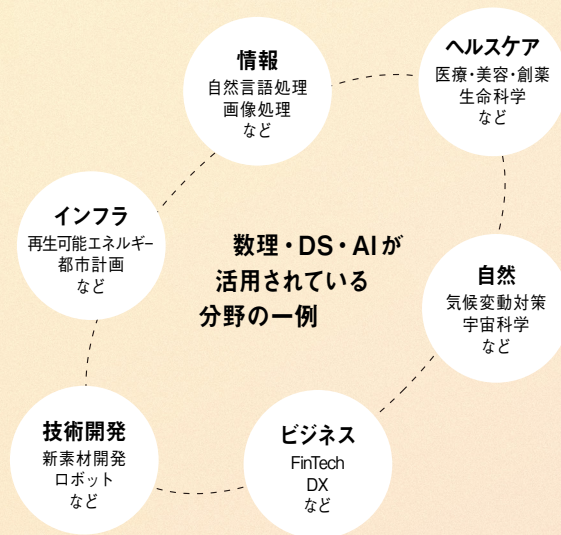
※「SST-MDASH」は「Approved Program for Mathematics, Data Science and AI Smart Higher Education of Meiji University School of Science and Technology (Advanced Literacy)」の略称です

S S T

MDASH

教育目標

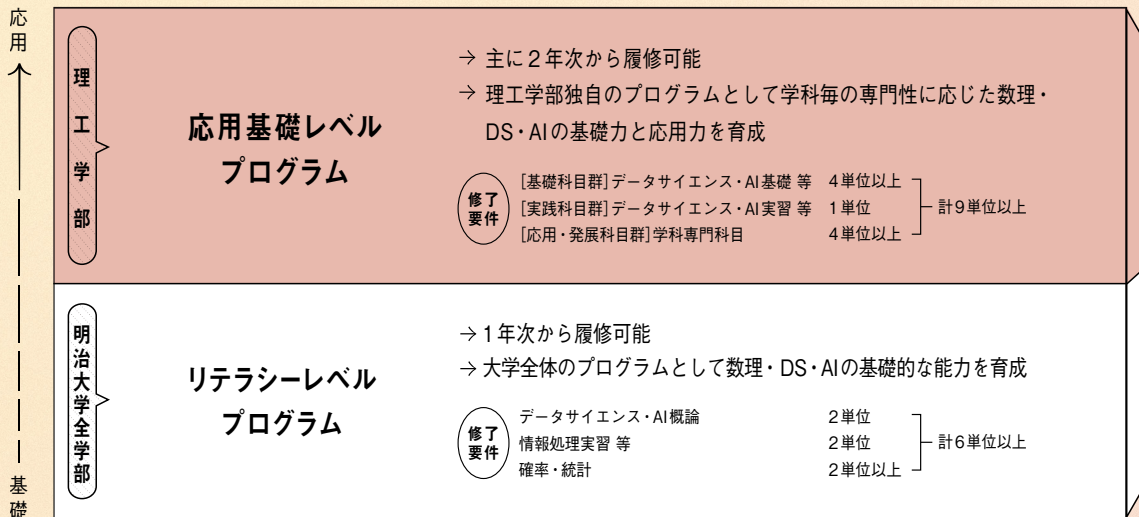
数理、DS、データエンジニアリング、AIに関する知識・スキルを適切に身につけることにより、自らの専門分野に数理・DS・AIを応用するための大局的な視点の獲得を目指します。



プログラム概要

明治大学では、全学部を対象とした「リテラシーレベル」と理工学部の学生が2年次から履修できる「応用基礎レベル」のふたつのプログラムを用意しています。

※リテラシーレベルプログラムを修了していない場合でも応用基礎レベルプログラムの受講・修了が可能です

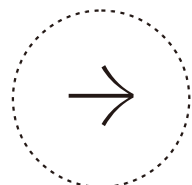


→ 詳しい科目は [こちら](#) から

修了認定

本プログラムは文部科学省 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）に準拠して実施されます。修了要件を充足し、修了が認められたものに対して、修了証を発行します。この修了認定は、就職活動の自己PR等にも活用できます。

※2024年度に認定申請予定



詳しい科目や履修登録については
SST-MDASH(エムダッシュ)ウェブサイトへ

www.meiji.ac.jp/sst/sstmdashAL.html

